

前橋市元総社公民館
公民館運営推進委員会

令和4年度第2回委員会

日 時 令和4年3月9日(木) 午後2時
場 所 元総社公民館 第1会議室

会 議 次 第

1	開 会		
2	委員委嘱		
	前橋市元総社公民館運営推進委員会 委員名簿（令和3・4年度）・・・		1頁
3	委員自己紹介		
4	委員長挨拶		
5	議 事		
	(1) 令和4年度元総社公民館の事業実績について		
	①公民館の事業概要	・・・	2頁
	②事業費等の状況	・・・	29頁
	③公民館の利用状況	・・・	30頁
	④各種団体活動事業	・・・	32頁
	⑤地域寺子屋事業	・・・	34頁
	(2) 令和5年度元総社公民館の運営と事業計画について		
	①公民館の重点施策	・・・	36頁
	②公民館事業計画	・・・	39頁
6	意見交換		
7	閉 会		

令和3・4年度 前橋市元総社公民館運営推進委員会 委員名簿

任期:令和5年6月30日 (敬称略)

No.	氏名	所属団体・役職名	区分	備考
1	佐藤 健	元総社小学校 校長	学校教育関係者	住所・電話 は勤務先
2	小池 千秋	元総社中学校 校長		
3	黒澤 均	元総社地区民生委員児童委員協議会 会長	社会教育関係者	役員改選 による変更
4	木村 英一	元総社地区子ども会育成団体連絡協議会 会長		
5	城田 秀夫	元総社地区体育推進委員会 会長		
6	石井 宏樹	元総社公民館利用自主グループ連絡協議会 会長		
7	大関 三枝子	元総社地区ボランティア連絡会 会長		
8	奥野 美代子	元総社地区保健推進委員会 会長		
9	水野 涉	元総社地区自治会連合会 会長	学識経験者	委員長
10	伊藤 茂男	元総社地区生涯学習奨励員連絡協議会 会長		副委員長

(1) 令和4年度元総社公民館の事業実績について

①公民館の事業概要

生涯学習奨励員単独研修

(1) ねらい

①研修を通して生涯学習奨励員の資質向上を図り、研修の成果を地域に還元する。

②生涯学習奨励員間の連携を深め、地域の生涯学習の更なる活性化を目指す。

(2) 対象等

対象：元総社地区生涯学習奨励員12名

周知方法：①定例会議の中で周知、②開催通知発送

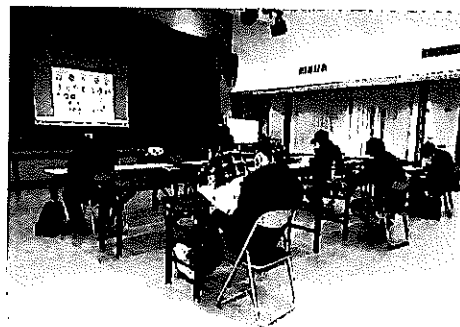
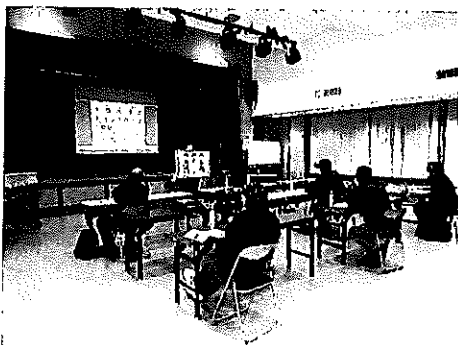
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/14(水) 18:30~19:30	『防犯講座』 ～身近な防犯知識～	講義	前橋市防災危機管理課 園田 真也 (出前講座)	7

(4) 評価と反省

昨今、不審者情報や特殊詐欺が多い世の中であり、どのようにしたら被害に遭わずに済むのか教えて欲しいとの声が奨励員からあったため、今回の研修を開催。参加人数は少なかったが、参加された奨励員は真剣に講義を受け、防犯意識が高まったのではと感じられた。研修で得た防犯知識を各奨励員が地域に還元し、生涯学習の更なる活性化を図ってくれることを期待したい。

最後に、反省点として、防犯全般の研修ではなく、例えば、オレオレ詐欺などとテーマをいくつか絞って、より詳細な研修にした方が良かったのではないかと感じたため、次回の研修では活かしていきたい。



講座受講の様子

自治会長・生涯学習奨励員合同研修

(1) ねらい

①研修を通して生涯学習奨励員の資質向上を図り、研修の成果を地域に還元する。

②自治会との連携を深め、地域の生涯学習の更なる活性化を目指す。

(2) 対象等

対象：元総社地区自治会長・生涯学習奨励員24名

周知方法：①各定例会議の中で周知、②開催通知発送

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	1/20(金) 18:30~19:30	『バス・タクシーに乗って出かけてみませんか?』	講義	前橋市交通政策課 地域交通推進室員 (出前講座)	17

(4) 評価と反省

免許返納をしてからの交通機関利用について心配があるとのことで、マイタク制度や本市の交通施策の将来像について学ぼうと開催したところ、マイタク制度やタクシー割引制度については、参加された皆さんが興味を持ち受講していた。免許返納等をした地域の方々へ研修で得たことを自治会と連携して還元してくれることを期待したい。

なお、本市の今後の交通施策の説明については、まちなかにおける施策が中心であり、今回の研修には少し不向きのように感じられ、元総社地区周辺の交通施策について話ができれば良い研修になったと思った。



講座受講の様子

子育て・親子支援

元総社すこやか学級

(1) ねらい

- 1 子育てに関する学習を通して、
 - ①明るく心豊かな家庭を築こうとする意欲を高める。
 - ②育児における実践力を養う。
- 2 同年齢の子どもをもつ親同士の交流や講師、託児協力者との交流を通して、
 - ①子育てに対する不安や孤独感を和らげる。
 - ②それぞれが充実した日常生活を営めるよう支援する。

(2) 対象等

対象：市内在住の未就園児（1～3歳未満）とその保護者

周知方法：館報へ掲載、地区内各所へチラシ配布

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	組数
1	9/27（火） 10:00～11:30	たこさんとあそぼう！ ～読み聞かせと人形劇～	実技 交流	たこさんのおはなしや （前橋市読み聞かせグル ープ連絡協議会顧問） 田子 智代	8組
2	10/5（水） 10:00～11:30	きらきら笑顔で親子遊び		子育て支援課 子ども発 達支援センター 保育士 山崎 佐恵子 田中 真琴	7組
3	10/19（水） 10:00～11:30	親子リトミック		リトミック講師 飯塚 一美	5組

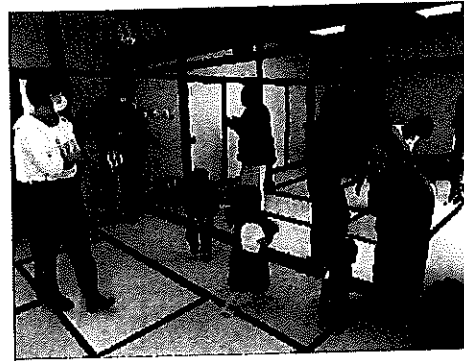
(4) 評価と反省

コロナウイルス感染拡大の影響により、回数を縮小して2年ぶりの開催となった。内容的には、託児を利用して母親の知識や教養を深められる講座も検討したが、コロナがまだ収束していないことを鑑み、各回とも親子一緒に触れ合いながら楽しめるものを企画した。

定員には満たなかったが、少人数の講座となったため母親同士も打ち解けが早く、年齢が近い子ども同士では一緒に遊ぶ姿もみられた。今後は託児の利用再開を検討しつつ、アンケートの意見なども参考にし、より満足度の高い講座を開催できるよう工夫していきたい。



読み聞かせと人形劇
(たこさんとあそぼう！)



歌に合わせて行進
(きらきら笑顔で親子遊び)



みんなでジャンプ (親子リトミック)

親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた”(ベビープログラム:略称BP)

(1) ねらい

- ①初めての子育てをする母親が、子育てに関する知識・技術について学習する。
- ②同じ月齢期の乳児を持つ母親同士が情報を共有し、交流することで子育ての不安を軽減し、お互いの子育てについて学び合う。

(2) 対象等

対象：市内在住で2ヶ月から5ヶ月の第一子（令和3年12月25日～令和4年4月24日生）を育てている母親とその子（定員12組）

開催場所：清里公民館 第一・二和室

周知方法：①子育て支援課の事業（赤ちゃん訪問、健康相談等）を利用し対象者へチラシを配布。

②各公民館で、チラシを自治会回覧すると共に、公民館内にチラシを設置。

③申込み状況に応じ、各公民館報、ホームページへ掲載。

延べ参加者数：55組

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	組数
1	6/24 (金) 10:00~12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママの育児から学ぶ	講義 実技 交流	子育て支援課 BPファシリ テーター	14組
2	7/1 (金) 10:00~12:00	赤ちゃんのいる生活と環境 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える ・育児から学ぶ			14組
3	7/8 (金) 10:00~12:00	赤ちゃんの遊びと心の発達 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・0歳時期の心の発達の大切さを知る			13組
4	7/15 (金) 10:00~12:00	親になること ・はじめから一人前の親はいない ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も赤ちゃんも家族も大切 ・育児から学ぶ			14組

(4) 評価と反省

例年通り清里公民館を会場として、元総社・総社・清里3館合同開催を行なった。グループになって意見交換をすることで、孤独になりがちなコロナ禍中の子育ての不安や悩みを共有できて、安心感を得られた母親が多かったようである。講座が終わっても交流を続けたい、という意見も聞かれたため、今後も継続して公民館を利用してもらえるようサポートしていけたらと思う。

ベビープログラム、すこやか学級、かえるっこ

- ・年齢別に、子供とその親が対象。講師を招き、手遊び、リトミック、読み聞かせ、健康教室など。子育て中の親の友達づくりや情報交換、子育ての悩みを解消する目的で開催。
- ・かえるっこは、元総社地区のボランティア連絡会、保険推進委員会に運営をお願いしています。



【9月27日～10月19日】「元総社すこやか学級」参加募集します！

元総社公民館では、子育て・親子支援講座「元総社すこやか学級」を開催します。親子でふれあいがら、子育て中の仲間づくりや情報交換の場として、お子さんと一緒に気軽にご参加ください。

●会場…元総社公民館(市民サービスセンター) 和室ほか ●参加費…無料
 ●対象者…市内在住の未就園児(1～3歳未満)とその保護者(生着10名)
 ●持ち物…水分補給用飲み物、おむつ、着替え等(第3回のリミックは動きやすい服装でお越しください)
 ●内容…下表のとおり(全3回の連続講座です)
 ●申し込み…9月1日(木)～9月20日(火)までに、元総社市民サービスセンター(元総社公民館)窓口へご連絡、またはお電話(027-251-2243)でお申し込みください。

「赤ちゃんがきた！」

子どもの心を開きつくり「はじめて赤ちゃんと接する」の講座は、初めに赤ちゃんを育てている母親が楽しみ子育ての悩みや楽しさを分かち合いながら学べるプログラムです

【要称】BPプログラム
 (要称: BPプログラム)
 (要称: BPプログラム)

令和4年度 元総社・豊里公民館合同 子育て支援講座

6/24(金) 7/1(金) 7/8(金) 7/15(金)

毎週金曜日～全4回連続講座 午前10:00～12:00

会場 豊里公民館(市民サービスセンター) 第一、第二和室

対象 新城市住 2か月～5か月児の第1子とその母親
 (令和4年12月25日～令和4年4月30日) 母子生活の安定が図れるよう
 ※おやこで一緒に参加するプログラムです

定員 親子12組(先着順)

講師 新城市子育て支援課職員(B.P.P.ボランティア)等

受講料 1,026円(平年スト代)

【子育てサロン かえるっこ】～木曜日から火曜日に開催曜日が変更～

令和4年度より、原則、毎月第3火曜日に開催することとなります。

5月から毎月、元総社地区ボランティア連絡会と保険推進委員会の合同で、未就園児とその親を対象とした子育てサロン「かえるっこ」の開催予定しています。

サロンでは、ママさん同士でお話ししたり、お子さんのおもちゃで遊んだり、各自ゆつたりと楽しんでいる様子を見たいと思います。『お子さんどママのおおまわり』にママの気分転換に楽しいおしゃべりを通して、一緒に子育ての悩みを解消しましょう。

事前予約・参加費は不要です。当日、親子でお気軽にお越しください。開催日時と場所は下記および右予定表のとおりです。

開催日 (3月の第3火曜日は祝日のため、第2回火曜日に開催)

会場 元総社公民館(市民サービスセンター)
 和室 (前向き)より日程・会場変更の場合はあります。
 ※11月15日 身体測定(保健師参加)
 ※12月20日 ミニダンス会
 ※1月17日 劇分
 ※2月21日 ひなまつり
 ※2月21日 ひなまつり

※11月15日 身体測定(保健師参加)
 ※12月20日 ミニダンス会
 ※1月17日 劇分
 ※2月21日 ひなまつり

【注】8月はお休みとなります。

回	開催日時	内容	講師
1	9月27日(火) 10:00～11:30	開級式/たこさんとお話! ～読み聞かせ～	「たこさんのおはなしや」代表 藤村あけみ(元総社公民館)
2	10月5日(水) 10:00～11:30	さらさら笑顔で親子遊び ～手遊び・体を動かす遊び ～手押し花の紹介等～	前橋市 子育て支援課職員
3	10月19日(水) 10:00～11:30	親子リミック	リミック講師 飯塚 一美

お問い合わせ 元総社公民館(市民サービスセンター) 電話 027-251-2243

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止となる場合がございます。
 開催状況については、直近の公民館HPでご確認いただき、お電話も窓口にてご確認ください。

【ボランティア活動のなかまを募集中】

かえるっこ

青少年体験・チャレンジ活動

プレイルーム元総社

(1) ねらい

文化的な活動や工作を通して、

①子どもの豊かな心を育む。

②学校や学年の枠を越えた交流の場を提供し、仲間づくりを進める。

③地域交流の場を提供し、地域の絆を深める。

(2) 対象等

元総社地区ボランティア連絡会の協力のもと実施。各回全て、年長の幼児から小学4年生までの児童を対象とし、保育所や小学校へのチラシやタブレット配付、公民館報を通して各回参加者を募集。

延べ参加者数：125名（予定を含む）

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/25（土） 10:00～11:30	『こども電気教室 （レモン電池）』	講義 実習	講師：山川 治美 （関東電気保安協会） 元総社地区ボランティア連絡会	17
2	7/29（金） 10:00～11:30	『生演奏で歌って 動いて健やか教室』	鑑賞 実習	講師：関口 知子 宇多 隆博 猪熊 美菜子 （職員講師による出前講座） 元総社地区ボランティア連絡会	22
3	11/5（土） 10:00～11:30	『マジックショーと マジック教室』	鑑賞 実習	講師：ワンダー吉井 （市民講師による出前講座） 元総社地区ボランティア連絡会	30
4	12/24（土） 10:00～11:30	『けん玉教室』	鑑賞 実習	講師：山崎 隆裕 （職員講師による出前講座） 元総社地区ボランティア連絡会	26

5	3/4 (土) 10:00~11:30	『～福を呼ぶ～ フクロウの羽の お守りづくり教室』	実習	講師：川島 志保 (あかぎふくろう一家) 元総社地区ボランティア連絡会	9
---	------------------------	---------------------------------	----	---	---

(4) 評価と反省

元総社地区ボランティア連絡会の協力により、幼児から小学4年生までの児童を対象とする地区行事として長年定着している。参加した子ども達は講座を通して、学年や学校区を超えて交流し、新しい交友関係を築くことができています。また、元総社地区ボランティア連絡会の会員が、子ども達のサポーターとして一緒に講座へ参加することで、地元の世代間交流の場ともなっている。

対象者が幼児から児童ということを考慮し、講座内容や難易度など講師にも工夫していただいたおかげで、アンケート結果から各回とも満足度の高い講座になったのではないかと感じる。

来年度も、子ども達のニーズに応えつつ新たな内容を取り入れ、マンネリ化しない講座を企画していきたい。



レモン以外でも電気が付くか実験
(電気教室)



音楽に合わせてレクリエーション
(生演奏で歌って動いて健やか教室)



マジックに興味津々な子どもたち
(マジック教室)



上手にお皿に乗せられるかな？
(けん玉教室)

元総社少年教室(おもしろサイエンス)

(1) ねらい

- ①体験活動を通して、子供たちの自由な発想を引き出し、自らの考えを表現する力を育む。
- ②学年や学校を越えた交流を通して、子どもたちのコミュニケーション能力を向上させる。

(2) 対象等

元総社地区在住の小学生

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/26(火) 10:00~12:00	おもしろサイエンス ～キラキラオイルボ トルを作ろう～	実験	NPO 教育支援協会北関東	13

(4) 評価と反省

講師の方が子どもたちに、二酸化炭素についての様々な面を学ばせてから実験に入り、終わる時も地球温暖化などの環境問題をみんなで考えさせることを取り入れていたことは大変良かったことだと思う。環境問題は子どもたちも学校で習うようで、講師の質問に良く答えることができていた。また、観察用に作ったオイルボトルをみんなで分けなくてはならない場面があり、子どもたち自身に決めさせたところ、グループによっては「譲り合う」ことをしており、こちらも良い学びだったと感じた。



混ぜたものに光を当ててみよう！



よく見てね、今度はみんなが作る番だよ

元総社少年教室(探求・ふれあい講座 第4弾オリジナルふくろう図鑑を作ろう)

(1) ねらい

- ①生き物の仕組みについて感じる不思議を引き出し、その理由を考え、実際にふれあい検証することで、生態への理解を深める。

- ②生き物とのふれあいを通してストレスを軽減し、心を癒す。
- ③動物が生きるための自然環境を整えることについて学ぶ。
- ③学年や学校を越えた交流を通して、コミュニケーション能力を向上させる。

(2) 対象等

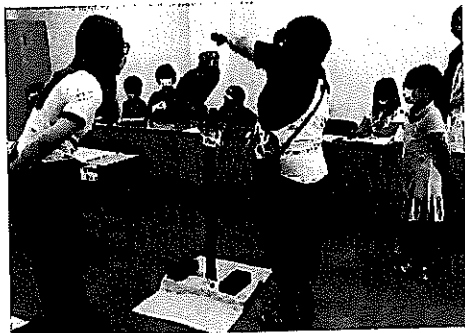
元総社地区在住の小学生

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/6(土) 10:00~11:30	探求・ふれあい講座第4弾 ～オリジナルふくろう 図鑑を作ろう～	講義 実習	講師：あかぎふくろう一家 川島 志保 協力者：あかぎふくろう一家 松本 野乃花	6

(4) 評価と反省

講師の方から「図鑑とは何だろう？」の問いかけから始めることにより、今日はどういったものを作っていくのかが理解しやすかったと思う。参加した子どもの多くがフクロウを実際に見た事がなかったため、本物を興味津々に見たり、疑問に思うことを講師に色々と質問していた。生き物は実際にふれあうことで得るものが多いと感じた。



背の高さは何センチかな？



実際に重さを測ってみよう！

学習支援・体験授業「SUPER寺子屋」

(1) ねらい

- ①地域の中학생に対する学習支援や居場所づくりを行う。
- ②体験学習を実施し、学習意欲を高める。
- ③大学生が事業を企画立案し実施することで、学生自身の地域貢献及び成長の機会とする。

(2) 対象等

対象：元総社地区在住の中学生

延べ参加者数：13名（うち、学習支援と体験学習の両方参加は8名）

(3) 内容

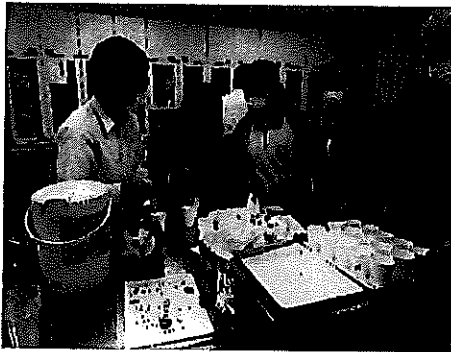
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/9（水） ①14時～17時 ②17時～19時	①学習支援（自習中心） ②体験学習 ・ぷるぷる石鹸作り ・組みひも作り	学習 体験	地域寺子屋のサポーター（大学生） と指導者（元教員）	13

(4) 評価と反省

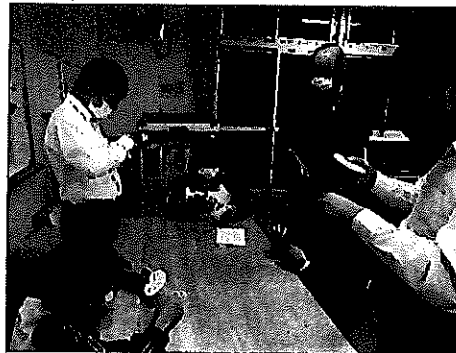
地域寺子屋のサポーターである大学生が企画運営の中心となり、学習支援と体験学習の二部制で開催した。昨年度、コロナ禍の影響もあり集客に苦労した経験から、今年度は1日だけの開催とし（昨年度までは3日間）、地域寺子屋の参加者に声をかけ13名で開催した。（体験学習参加者はその内の8名）

生徒たちはゼラチンの特性を学んだ後、自由に色水を作り自分だけの石鹸を作っていた。組みひもは時間内に完成できなかったため、道具を貸し完成まで家で取り組んでもらった。生徒たちは談笑しながら自由に質問するなど、和気藹々とした良い雰囲気で開催できた。講師・参加者間に交流と成長の機会が生まれ、有意義な時間であった。

今年度は大学生が一人であり負担が大きく、地域寺子屋に参加する大学生の人数により開催の可否を検討した方が良いと思われる。



体験：ぷるぷる石鹸づくりの様子



体験：組みひもづくりの様子

学び合い

自由研究 きみもふくろうはかせになろう！ YouTube動画配信

(1) ねらい

- ①新たな講座開催手段の一つとして、家庭でも楽しめる動画を配信する。
- ②当公民館で実施している少年教室「ふくろう探求講座」を地区内外に紹介し、講座への参加を促すことにより学びの場を提供する。
- ③自由研究の楽しさと取組方法を紹介し、子どもたちの探求心を育む。

(2) 対象等

周知方法：公民館報、館内チラシ、市フェイスブック、市ホームページ

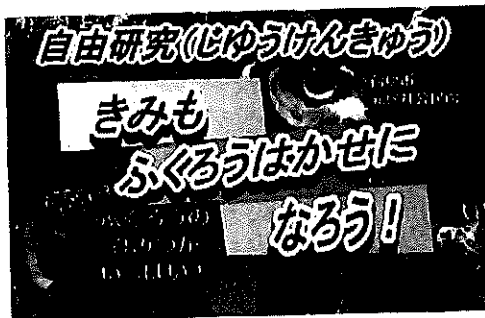
(3) 内容

回	配信日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	視聴回数 3/6現在
1	7/25（月）	自由研究 きみもふくろうはかせになろう！	講義	映像協力 赤城ふくろう一家	241

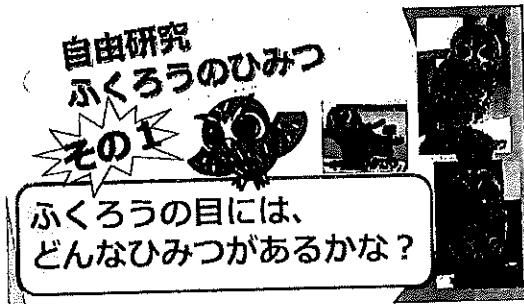
(4) 評価と反省

小学生を対象に、夏休みの宿題である自由研究に取組んでもらえるよう、自由研究の取組方法を紹介したもの。当公民館で開催したふくろう探求講座において撮影した映像やテーマを題材にして、ふくろうの秘密を学びながら自由研究の方法が学べるような構成にした。

取組みやすくなるよう、オリジナルキャラクターの会話形式にしたが、作画から始め、伝えたいことも多く、作成期間（1年）と上映時間（20分）が長くなってしまった。



サムネイル画面



ふくろうのひみつを解説

元総社ベテラン学習講座

(1) ねらい

元総社地区在住の高齢者に対する「集いの場・仲間づくりの場の提供」、

「健康に関心を持ち、喜び・生きがいを見出す機会の提供」、「地域で活躍する人材の活用（学びの還元）」を目的とする。

本講座では、以下のねらいをもって開催する。

①地域に住む高齢者が集い、学習の中で時間と空間を共にすることで参加者間の交流を図り、地域回帰を支援する。

②人生100年時代を生きる中で、大切な「睡眠」について正しい知識を学び、健康寿命の延伸を目指す。

③良い睡眠を得るためのポイントや環境を学び、寝付けないなどの悩みを解決する。

(2) 対象等

対象：元総社地区在住の60歳以上の方（先着40名）。

周知方法：①館報へ掲載、②ポスターを館内及び図書館分館に掲示

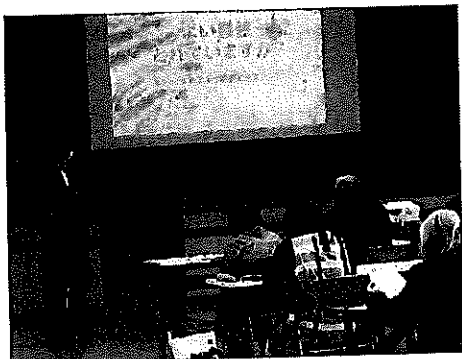
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/15（木） 13:30～15:00	『良い睡眠とれていますか？ちょっとした工夫で睡眠満足度アップ 第2弾』 (1) 寝具選びのポイント (2) 寝室の温度や湿度など、よりよい睡眠をとるための睡眠環境 (3) 「夜中に目が覚めてしまう」、「なかなか寝付けない」などのお悩み別の解決方法	講義	明治安田生命保険相互会社 池島 満美子 ほか3名（手伝い）	18

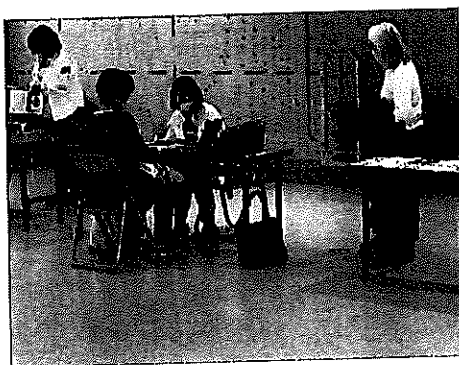
(4) 評価と反省

人生の先輩である地域の方々に、より良い睡眠をとってもらい、健康寿命も延ばしてもらうため、今回の講座を開催。和気あいあいと自分の生活に活かしたいと意欲的に受講している様子が見受けられたため、本事業の目的は達成することができた。睡眠に悩みを抱えている方が地域にいた場合、今回の研修を活かし、還元してくれることを期待したい。

なお、反省としては、事前に講座資料を送ってもらったうえで、一度、電話でも良いので打ち合わせをすれば、もっと参加者の需要に近づいた講座が開けるかもしれないと反省した。



講座を受講している様子



講座終了後に行われた
血管年齢測定の様子

人権

児童生徒の人権教育に係る作品（標語や作文、ポスター等）の活用

(1) ねらい

地区内4小中学校の児童・生徒が作成した人権教育に係る作品を、地区内に周知・提供することにより、地区内人権意識の向上と啓発を図る。

(2) 概要

ア 元総社地区青少年育成推進委員会と地区内4小中学校と連携し、地区内4小中学校へ「いじめをなくすスローガン」の作成依頼。

各学校の優秀作品の中から、元総社地区青少年育成推進委員会にて最優秀作品を選出した。

イ 市教育委員会から各学校への協力依頼に基づき、公民館からも地区内4小中学校へ児童生徒の人権教育に係る作品の提供依頼を行った。

(3) 内容

ア 最優秀作品に選出されたスローガンの「のぼり旗」を元総社地区青少年育成推進委員会で作製。各学校へ「のぼり旗」を配布すると共に啓発掲示を依頼した。

なお、各学校の代表作品パネルを作成し、館の玄関ホールへ「のぼり旗」と一緒に掲示すると共に、「のぼり旗」については、外へ向けて館の敷地内にも設置して啓発を行っている。

イ 地区内の小中学校から提供された児童生徒の人権教育に係る作品を1月16日（月）から2月28日（火）まで、休館でも中庭から観られるようホールロビーの窓ガラスを利用し、488点もの人権作文や標語等を展示した。

【展示作品】

元総社中学校:人権標語 人権集中学習の感想

元総社小学校:いじめ0宣言、人権作文、思いやり（ことば）の花束

元総社南小学校:なかよし標語、思いやり（ことば）の花をさかせよう

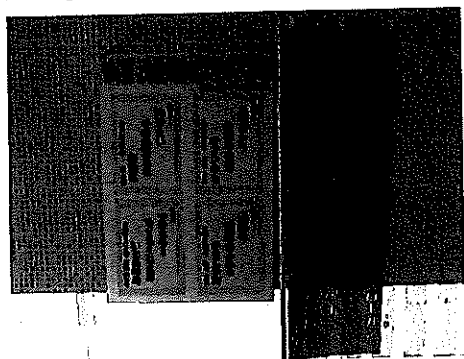
元総社北小学校:人権標語、人権作文

(4) 評価と反省

地区内4小中学校へ人権教育に係る作品の提供を依頼したところ、488点もの作品提供があった。休館でも、外から観られるよう展示したことにより、公民館利用者や地域の方々へ児童・生徒が普段感じている人権について広く知っていただく良い機会となった。

また、今年度も元総社地区青少年育成推進委員会と協力し、地区内4小中学校へ元総社地区いじめをなくすスローガンの作成を依頼し、各学校の代表作品のパネル展示と最優秀作品の「のぼり旗」の作製・掲示を行ったり、公民館報にも掲載するなどを行ったことにより、地区内人権意識の向上と啓発が図れた。

来年度も、元総社地区青少年育成推進委員会と地区内4小中学校と連携し、児童・生徒の作品を展示して、地区内人権意識の向上と啓発活動を継続していきたい。



各学校の「いじめをなくすスローガン」
「のぼり旗」啓発掲示の様子



人権教育に係る作品展示全体の様子（中庭から）



元小・元南小・元北小学校の
人権教育に係る作品展示の様子



元北小学校・元総社中学校の
人権教育に係る作品展示の様子

地域ふれあい

明治安田生命保険相互会社との包括連携協定事業

(1) ねらい

①「睡眠」と「健康」の知恵袋

- ・人生100年時代を生きるなかで大切な「睡眠」について正しい知識を学び、健康寿命の延伸を目指す。
- ・良い睡眠を得るためのポイントや環境を学び、寝付けないなどの悩みを解決する。
- ・幅広い世代の地域住民が集い、学習の中で時間と空間を共にすることで参加者間の交流を図り、地域回帰を支援する。

②楽しく学ぶ！認知症予防講座

- ・認知症についての基本的な知識を学び、認知症に対する理解を促進する
- ・認知症の方が増加すると考えられる中で、認知症予防について学ぶ。
- ・認知症が疑われる高齢者等に対し、些細な変化に気にかけることができるようになる。

③あなたは大丈夫？フレイル予防講座

- ・健康な状態から介護が必要な状態の中間（=フレイル）について理解する。
- ・フレイルにならないために予防について学ぶ。
- ・受講者が学んだことを家庭や地域で実践及び周知する。

(2) 対象等

対象：市内在住及び在勤の市民

周知方法：館報へ掲載、公民館及び図書館内にチラシ掲示

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	5/12（木） 10:30～12:00	「睡眠」と「健康」の 知恵袋講座	講義	明治安田生命保険 相互会社 群馬支社 池島 満美子 他 2名	9
2	7/29（金） 10:30～12:00	楽しく学ぶ！ 認知症予防講座			10
3	10/4（火） 13:30～15:00	あなたは大丈夫？ フレイル予防講座			28

(4) 評価と反省

①睡眠は毎日の生活に密着したものであるが、自分の体質に合った睡眠タイプや睡眠についての正しい知識を知る機会が多くないため、改めて体のことを見つめなおす有意義な講座になったのではないかと感じる。終了後のアンケートでは、参加者の多くが60代、70代のため、健康をテーマとした他の講座についても関心が高く、今後も参加者のニーズを取り入れた講座を開催していきたい。

②③新型コロナウイルス感染症の影響により、外出の機会が減り、自宅で過ごすことが多くなる中で、認知症に関する予防講座を開催した。また、フレイル予防講座においては、活動量の低下などによって寝たきりなどを予防するための講座を開催した。両講座とも予防する事の重要性を講義するだけでなく、運動や脳力を向上させるトレーニングの体験をしたことにより、認知症及びフレイルに対する予防意識が高まったと感じる。また、長寿包括ケア課が主催する認知症に関する事業等を講座内で紹介するなど、講座だけでなく市が行っていることについても紹介することができた。

今後は高齢者に特化した講座だけでなく、若者世代や働き盛り世代にも興味を持ってもらえるような講座を検討していきたい。



講座の様子



フレイルにも脳トレが有効！



認知症予防の脳トレを体験



日頃の健康状態をチェック！

幼児と保護者のふれあい七夕飾り展

(1) ねらい

公民館へ来館した方や地区内の保育所（園）・幼稚園に通う幼児と保護者による七夕短冊の作成を通じて、

- ①幼児と保護者の絆を深める。
- ②発表の場を提供し、幼児の豊かな心を育む。
- ③地域連と絆を深める。

(2) 対象等

来館された方の作成短冊は6月20日から、玄関ホールの笹竹に随時飾りつけて展示し、幼児と保護者が作成した短冊は、7月1日から室内で3密にならずに、休館日でも中庭から楽しんでもらえるよう、ホール前廊下の窓ガラスへ外向きに飾りつけて展示を行なった。

周知方法：①館報へ掲載、②ポスターを館内掲示、③上毛新聞へ投げ込み
(7月5日掲載)

開催場所：元総社公民館 玄関ホール、ホールロビーの窓ガラス

協力団体：元総社地区青少年健全育成会、元総社地区ボランティア連絡会

延べ短冊枚数：651枚（うち幼児保護者による七夕短冊594枚）

(3) 内容

回	月日・時間	内容	短冊枚数
1	6/20（月）～ 7/22（金） 常時	公民館へ来館された方や地区内の保育所（園）・幼稚園に通う幼児と保護者が、願い事を記載したり、装飾を加えた色とりどりの短冊の作成及び展示を通じて、幼児と保護者の絆や地域のつながりを保つことなどをねらいとして開催。	651

(4) 評価と反省

今回で二年目となる事業であり、昨年、声掛けのできなかった保育園にも早めに声掛けを行い、地区内7つの保育所（園）、幼稚園に協力を得た。

幼児とその保護者が協力して作成した色とりどりの短冊594枚を地区ボランティア連絡会員（6名）と共に中庭から観られるよう展示し、大変見応えのある展示になった。

また、期間中、特に休日に多くの親子やその家族が短冊展示を観に足を運び写真を撮っている様子を見ると、事業目的のほかに、親子等で足を運ぶ楽しい場所の提供も併せて出来たのではないかと感じた。

なお、今回は衆議院議員通常選挙と重なり、より多くの方に短冊展示を観てもらい機会となり、普段、公民館へ足を運ぶことのない方々に、公民館事業の一部を知ってもらえたのではないかと共に、マナー化せず、来年も多くの方に足を運んでもらえるよう工夫した展示をと感じている。



玄関ホールでの展示風景



中庭から見た
ホールロビーからの展示風景

「ミュージカル鑑賞教室～本物にふれてみよう」

(1) ねらい

コロナ禍の中でも活動に励む自主グループ連協会員であるミュージカル劇団アラムニーの発表の場を設けると共に、地域の子供たちに観てもらふことにより次世代の文化の向上を図り、更に豊かな心を育む。また、地域住民とのつながりを深めることを目的とする。

(2) 対象等

前橋市内在住の5歳以上の子どもとその保護者他

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	10/2(日) 10:00~11:00	ミニミュージカル	鑑賞	ミュージカル劇団 アラムニー	33

(4) 評価と反省

子どもから大人までが楽しめる内容で公演をお願いしたが、子どもには体を動かしてミュージカルに自ら参加させるような形で、大人には歌と踊りで楽しませるような構成となっていた。アンケートの感想にもあるように時間的にももう少し見てみたいと思わせるような構成となっていた。この公演を通じてミュージカルの楽しさを感じてもらい、その後の生活が少しでも豊かになればと思う。

反省点としては、集客手段において、公民館報、市のホームページ等で告知をしたがなかなか集まらず、アラムニーさんのホームページやSNS、また口コミ等で宣伝してもらい、ずいぶんと助けて頂いた部分があった。館報での告知時に対象地区の限定化を排除したり、地元の小学校、中学校にもタブレット配信を行った方が集客面で多少なりの効果があったかもしれないと思った。



公演の様子その1



公演の様子その2

折り紙講座（折り紙でかわいいバスケットを作いませんか？）

（1）ねらい

大型折り紙を使用したバスケット作りを通じて、

- ①新たな趣味の提案と手作りの楽しさを体験する。
- ②手先を動かし脳に刺激を与えることで、認知症の予防に繋げる。
- ③共通体験を通じて、親子の交流や新たな仲間づくりの場を提供する。

（2）対象等

小学3年生以上どなたでも

周知方法：①館報へ掲載、②館内ポスター掲示、③タブレット配信（小学校）

開催場所：元総社公民館 視聴覚室

（3）内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	1/7（土） 10:00～11:30	大型折り紙を使用したバスケットの折り方を学ぶ。 その他、今年の干支であるウサギの折り方も学ぶ。	実習	講師：林 悦実 （大友町自治会長）	22

（4）評価と反省

大友町の林自治会長は、以前から地元自治会のいきいきサロンで折り紙講座を何度も開催しており、講師をお願いすることにした。

小物入れとしても使用できる可愛いバスケットと今年の干支であるウサギの折り方を学んだ。親子の触れ合いや高齢者の認知症予防に役立つ講座であるが、家でも使える物であること及び成果品が可愛いため、参加者の反応は良かった。

ウサギは小さい折り紙で作成し、かつ手順書が無かったため、作成に苦心している人がいた。プロジェクター等で段階的な手順を見せるなどの工夫が必要だと感じた。



作成風景



完成品を持って記念撮影

ZOOM講座に挑戦！ヨガ講座！

申込：130人
当日参加者：80人

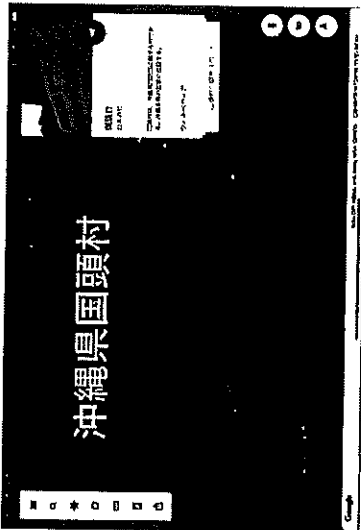


海

職員あいさつ



沖縄県国頭村



日時：9月4日（日曜日）午前10時～11時頃

※天候によっては9/11（日）

講師：沖縄ヨガ協会 代表 坂上恭子（愛称：ケイジーン）さん

自主グループ活動支援

(1) ねらい

- ①公民館を利用し活動をしている自主グループリーダー相互の学びあいと交流を図る。
- ②自主学習グループ会員の高齢化が進んでいる現状を踏まえ、これからも元気で過ごせるよう体の中から健康にすることを学ぶ。
- ③研修を通して学んだことを地域に還元できるような体制づくりの推進を図る。

(2) 概要

公民館利用自主グループ代表並びに会員を対象に実施。

(3) 内容

回	月日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	11/26(土)	グループ連協親睦会	交流会	なし	29
2	1/30(月)	リーダー研修会 「腸内から健康づくり」 (企業による出前講座)	講義	群馬ヤクルト販売株式会社 管理栄養士	予定

(4) 評価と反省

親睦会では、日ごろの成果を披露してもらおうという観点から、大正琴のグループにミニ演奏会を行ってもらった。その後、各グループの活動紹介や意見交換などを行なった。会員の高齢化によりこれからの活動を心配するグループ、新しい会員がなかなか入ってこないグループなどもあったが、それぞれが工夫して活動していることなど互いに情報交換することができた。

リーダー研修会では、「腸内から健康づくり」という内容で、群馬ヤクルト販売(株)による出前講座を行う予定。



大正琴の音に心癒され



活動報告で日頃の成果を発表

参考:令和4年度元総社公民館利用自主学習グループ連絡協議会行事

回	月日	内容等
1	4/7 (木)	総会
2	10/29 (土) ~30 (日)	第37回元総社地区文化祭
3	11/26 (土)	親睦会 (公民館ホールにて活動紹介)
4	12/5 (月)	元総社公民館大掃除
5	1/8 (日)	元総社ふれあいまつり (中止)
6	1/30 (月)	自主グループリーダー研修会「腸内から健康づくり」
7	2/1 (金)	グループ連協だより第54号発行

文化祭

(1) ねらい

地域住民の学習・文化活動ならびに伝統芸能の継承活動等の成果発表を通して、地域の芸術文化の振興と向上を図り、併せて地域住民の連帯感を深めることを目的とする。

(2) 概要

事業名：第37回元総社地区文化祭

周知方法：①館報へ掲載、②ポスターの館内掲示、③各自治会の掲示板に掲示、④文化祭プログラムの全戸配布及び館内設置

(3) 内容

月日・時間	部門	内容	人数
10/29 (土) 13:15~16:00	作品展示	絵画等（地区内4小中学校作品、元総社幼稚園、元総社保育所）、油絵・水彩画・写真・活動発表（自主グループ、福祉施設、一般作品）、俳句・書道・パソコン学習・宇宙の学習活動紹介・アートフラワー・和紙ちぎり絵（自主グループ、一般作品）、陶芸・絵手紙・編み物（自主グループ）、活動写真・広報紙等（生涯学習奨励員連協）、活動記録等（地域づくり協議会）	804
10/30 (日) 9:00~13:00			
10/29 (土) 13:20~15:10	舞台発表	【伝統芸能】 大友町百万遍保存会、総社神社太々神楽保存会 ※元総社町上宿町獅子舞保存会については、コロナ濃厚接触者の関係で急きょ不参加となる。	延べ来場者数
10/30 (日) 9:00~13:00		【活動発表】 大正琴合唱、民謡踊り、太極拳、新舞踊、社交ダンス、フラダンス、ハーモニカ合奏、フォークダンス 詩吟、民族舞踊・太鼓舞踊、吹奏楽	

(4) 評価と反省

前回（令和元年度）のアンケート結果を活かし、1日目を「子どもを中心とした文化祭」、2日目を「大人を中心とした文化祭」といった内容にしようと4月当初より実行委員会の正副委員長を中心に学校やPTA、自主グループ連協と意見交換を重ねた結果、新型コロナウイルス感染症の関係で、子ども達の「合唱や吹奏楽の舞台発表」や「子ども広場」、「模擬店」が中止となり、規模を縮小した「大人を中心とした文化祭」となったが、天候にも恵まれ、縮小開

催なりに盛り上がった。公民館や地域で学習するグループが一堂に会し日頃の成果を通して交流し、また伝統芸能の継承活動の成果発表を行い、地域の振興と向上を図り、地域住民の連帯感を深めることができた。特に、舞台発表のトリを飾ったアンサンブル響の演奏は、市立元総社中学校・第六中学校の吹奏楽部員をはじめ、全ての観客が聴き入るほどすばらしかった。

来年度以降、新型コロナの状況がどのようになっているか分からないが、充実した文化祭にしていくため、今回のアンケートを基に企画・検討していきたい。



総社神社太々神楽保存会
発表の様子



大友町百万遍保存会
発表の様子



作品展示（小学校）の様子



作品展示（自主グループ）の様子



舞台発表（太極拳）の様子



舞台発表（アンサンブル響）の様子

②令和4年度事業費等の状況（決算見込み）

1 備品整備・補修工事費

公用車12か月点検	28,765円
公用車ブレーキランプ・タイヤ交換	65,890円
合計	94,655円

2 講座学級等の事業費（講師謝礼等）

地域づくり講座	7,800円
プレイルーム元総社	22,500円
少年教室	17,500円
SUPER寺子屋	7,000円
ベテラン学習講座（無料）	0円
子育て・親子支援講座	27,000円
自主学習グループリーダー研修（無料）	0円
文化祭開催事業（※実行委員会助成）	110,000円
生涯学習奨励員研修（無料）	0円
公民館運営推進委員会等	15,000円
合計	206,800円
※その他、消耗品等	231,015円

3 公民館運営費

消耗品費等	190,225円
補修費（施設修繕：下記参照）	914,148円※
社会参加費	0円
通信運搬費	8,400円
合計	1,112,773円

※修繕、補修費については生涯学習課予算。=914,148円

内訳：図書館照明器具修繕	126,148円
図書館エアコン室外機修繕	590,000円
駐車場舗装亀裂修繕	198,000円

③公民館の利用状況

1 利用件数及び利用人数 (平成30～令和4年度、4年度は2月実績まで)

年度	一般利用 (有料)		一般利用 (免除)		主催事業		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
30	697	8,908	1,889	31,725	153	8,302	2,739	48,935
1	668	8,936	1,824	30,382	154	10,320	2,646	49,638
2	298	3,240	1,049	13,488	33	615	1,380	17,343
3	322	3,787	1,199	16,114	28	1,925	1,549	21,826
4	433	5,207	1,596	27,373	43	1,626	2,072	34,206

2 令和4年度：月別利用回数及び利用人員 (2月まで)

月	利用件数及び利用者数							
	有 料		免 除		主催事業		計	
	件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員
4月	36	437	113	1,615	0	0	149	2,052
5月	35	449	135	2,237	0	0	170	2,686
6月	46	498	171	2,742	1	17	218	3,257
7月	40	463	130	5,183	6	83	176	5,729
8月	36	403	74	1,115	5	105	115	1,623
9月	37	505	156	2,148	4	105	197	2,758
10月	36	391	161	2,266	18	943	215	3,600
11月	44	526	175	2,957	4	240	223	3,723
12月	41	505	153	2,001	3	75	197	2,581
1月	38	409	171	2,641	2	58	211	3,108
2月	44	621	157	2,468	0	0	201	3,089
3月	—	—	—	—	—	—	—	—
計	433	5,207	1,596	27,373	43	1,626	2,072	34,206

3 団体種別利用 (令和1～令和4年度)

(4年度は2月まで)

団 体	令和1年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	件数	利用人数	件数	利用人数	件数	利用人数	件数	利用人員
公共団体	533	9,490	435	4,969	465	5,877	535	11,853
青少年団体	78	1,141	22	308	33	498	29	669
女性団体	19	417	11	199	10	219	16	312
成人団体	1,831	27,519	858	11,056	990	13,100	1,412	19,414
高齢者団体	17	617	9	94	6	77	11	141
主催事業	154	10,320	33	615	28	1,925	43	1,626
企業その他	14	134	12	102	17	130	26	191
合 計	2,646	49,638	1,380	17,343	1,549	21,826	2,072	34,206

4 部屋別利用

部屋名	令和3年度			令和4年度2月まで		
	件数	利用人員	利用料金	件数	利用人員	利用料金
ホール	420	9,200	796,440	545	15,690	1,039,480
和室(1・2)	405	4,487	80,330	584	7,728	111,650
会議室(1・2・3)	389	4,046	164,170	493	5,458	208,950
視聴覚室	193	2,726	92,780	211	2,808	100,580
料理実習室	1	14	370	51	231	23,120
アトリエ	141	1,353	73,420	188	2,291	96,590
合 計	1,549	21,826	1,207,510	2,072	34,206	1,580,370
(有料団体計)	(322)	(3,787)	(169,880)	(433)	(5,207)	(228,070)

※ 有料団体計は、部屋利用全体の内数

5 陶芸窯実費徴収金額 (4年度は2月まで)

	令和3年度	令和4年度
件 数	3	12
金 額	5,690	22,760

④各種団体活動事業

※行事の人数は元年度（参考数字）

回	月日	事業内容等	参加対象	人数	会場
各 実 行 委 員 会	5/9 (日)	のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場 中止	地区住民	3,000	元総社公民館
	10/2 (日)	市民運動会 中止	地区住民	2,700	元総社小学校
	10/29 (土) ～10/30 (日)	文化祭	地区住民	804 (3,671)	元総社公民館
	1/9 (日)	元総社ふれあいまつり 中止	地区住民	2,000	元総社公民館
体 育 推 進 委 員 会	5/22 (日)	グラウンドゴルフ大会 中止	地区住民	164	元総社北小学校
	6/19 (日)	ミニバレーボール大会 中止	地区住民	67	元総社中学校
	6/26 (日)	ソフトドッジボール大会 中止	地区住民	109	元総社小学校
	8/21 (日)	西部地区女子バレーボール大会 中止	元総社・総社・清里・東地区代表	60	元総社中学校
	11/6 (日)	スローピッチソフトボール大会 中止	地区住民	152	元総社小学校
	11/27 (日)	スマイルボウリング大会 中止	地区住民		元総社小学校
	11/27 (日)	グラウンドゴルフ講習会	体推役員他	(-)	元総社北小学校
	2/11 (日)	ディスコン講習会	体推役員他	(-)	元総社中学校
子 育 連	7/ (土) ～7/ (日)	第69回リーダー研修 中止	地区小学生5・6年	35	みどりの村キャンプ場
	10/ (土) ～10/ (日)	第70回リーダー研修 中止	地区小学生5・6年	30	妙義青少年自然の家
	1/15 (日)	元総社地区上毛かるた大会	地区小学生	36 (141)	元総社公民館
ラ ン ス ク ラ ブ	7/6 (水)	老連グラウンドゴルフ大会 中止	地区老連会員	109	大友町さくら公園

	7/27 (水)	老連スマイルボウリング、 輪投げ大会 中止	地区老連会員	123	元総社公民館
青 健	12/10 (土)	前橋の子どもを明るく育て る活動 元総社地区活動	地区住民	52	元総社公民館
地 域 づ く り 協 議 会	6/12 (日)	防災講演会 (午前午後)	安全安心部会 自治会長	48	元総社公民館
			小中学校 (校長・教頭・ P T A) 女性防火クラブ	39	
	7/3 (日)	三世代交流 ディスコン大会 中止	福祉・交流部会 地区住民	—	元総社小
	8/28 (日)	防災ワークショップ	安全安心部会 自治会長 小中学校 (校長・教頭) 女性防火クラブ	76	間屋センター 会館
	10/16 (日)	歴史・文化ウォーク	歴史伝統部会 地区住民	42	元総社公民館 2・3区内
	11/20 (日)	元総社地区防災訓練	安全安心部会 自治会長 小中学校 (校長・教頭) 女性防火クラブ 地区住民	400	元総社南小 元総社小 元総社北小 元総社中
	12/18 (日)	バルーンアート教室	福祉・交流部会 地区住民	45	元総社公民館
	2/5 (日)	元総社郷土かるた大会	歴史伝統部会 地区住民	64	元総社公民館



事業説明

前橋市教育委員会では、家庭や学校と連携しながら地域で子供を育てる「地域寺子屋事業」を平成28年度より実施しています。この事業は、地域の公民館等で中学生の自主学習を支援することで、生徒が自分の学力を伸ばすとともに、社会性や人間性を育めるようにすることをねらいとして行っています。

令和4年度 実施会場
(19会場)

第一中学校
〈会場〉一中地域活動室

みずき中学校
〈会場〉三俣町投票所

第三中学校
〈会場〉総合教育プラザ

第五中学校
〈会場〉五中地域活動室

第六中学校
〈会場〉総社公民館

第七中学校
〈会場〉七中地域活動室

明桜中学校
〈会場〉明桜中地域活動室

桂萱中学校
〈会場〉桂萱公民館

芳賀中学校
〈会場〉芳賀公民館

元総社中学校
〈会場〉元総社公民館

東中学校・箱田中学校
〈会場〉旧東公民館

南橋中学校
〈会場〉南橋公民館

鎌倉中学校
〈会場〉鎌倉中地域活動室

木瀬中学校
〈会場〉永明公民館

荒砥中学校
〈会場〉城南公民館

大胡中学校
〈会場〉大胡支所

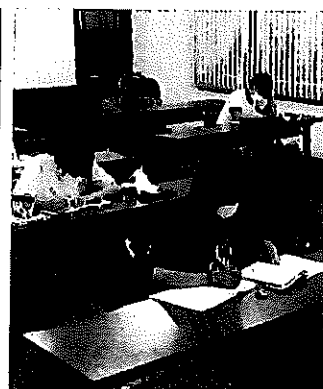
宮城中学校
〈会場〉宮城公民館

粕川中学校
〈会場〉粕川公民館

富士見中学校
〈会場〉富士見公民館

○授業日の週2回17時～20時の間※、学校帰りに参加することができます。参加する生徒は、実施時間内であれば、希望の時間帯に学習することができます。 ※季節や学校行事等の都合で変更することがあります。

○実施会場に指導者と地域サポーター・大学生ボランティアを配置し、中学生の自主学習を支援しています。生徒は自分の課題に応じて、自主学習に取り組みます。



令和4年度 地域寺子屋（元総社公民館） 参加生徒数

【1 学期】

5月						計	
実施日	5/12	5/16	5/19	5/23	5/26	5/30	6回
参加人数	27	26	19	14	17	25	128人

7月			計		
実施日	7/4	7/7	7/11	7/14	4回
参加人数	13	13	16	19	61人

【2 学期】

9月							計	
実施日	9/1	9/5	9/8	9/12	9/15	9/22	9/29	7回
参加人数	8	17	15	17	13	9	10	89人

11月							計	
実施日	11/7	11/10	11/14	11/17	11/21	11/24	11/28	7回
参加人数	11	12	15	15	15	8	14	90人

【3 学期】

1月						計	
実施日	1/12	1/16	1/19	1/23	1/26	1/30	6回
参加人数	14	11	16	9	15	15	81人

6月										計
6/2	6/6	6/9	6/13	6/16	6/20	6/23	6/27	6/30	6/30	9回
11	19	18	20	20	17	14	13	11	11	143人

10月								計
10/3	10/6	10/13	10/17	10/20	10/24	10/27	10/31	8回
19	13	13	14	16	11	16	14	116人

12月						計
12/1	12/8	12/12	12/15			4回
12	11	10	18			51人

2月						計	
2/2	2/6	2/9	2/13	2/16	2/20	2/27	7回
16	8	13	8	7	14	11	77人

1 学期	延べ人数	開催回数	1回あたり参加者数
	332人	19回	17.5人

2 学期	延べ人数	開催回数	1回あたり参加者数
	346人	26回	13.3人

3 学期 (2月現在)	延べ人数	開催回数	1回あたり参加者数
	158人	13回	12.2人

令和4年度 (5月~2月)

実施回数

58回

参加のべ人数

836人 1回あたり平均 14.4 人

(2) 令和5年度元総社公民館の運営と事業計画について

①公民館の重点施策

1 目的

公民館は、地域を基盤とした社会教育施設であることをふまえ、本公民館においても、地域性を反映した公民館運営を進めていく。また、地域住民が学習を通じて互いに連携し、地域に対する理解を深め、学んだ成果を地域で発揮していくことにより地域づくりが進められるよう務める。

2 来年度の重点施策

来年度の元総社公民館における重点的な施策は以下のとおり。

(1) 子育て・親子支援

本地区は、アパート、寮、公務員宿舎などが多く、比較的他市からの転勤者が多い地区である。潜在的に子育てに困っている保護者が多いことから、家庭教育に関する事業を実施し、子育て環境の充実を図る。

①元総社すこやか学級やベビープログラム、子育て支援講座などの主催事業を開催する。

②元総社地区ボランティア連絡会と保健推進委員会との共催で子育てサロン「かえるっ子」を支援する。4年度後半より、館報1面に日程を掲載するよう工夫。

③公民館で活動している子育て団体の育成、支援を行う。

地区住民を対象とした子育て支援講座を開催し、新たな人材の育成に努め、託児ボランティア活動の次世代の担い手に繋がる掘り起こしを継続的に行っていく。

(2) 青少年体験・チャレンジ活動

青少年関係団体等と連携した様々な事業の支援や少年教室などの主催事業を実施し、青少年の野外集団活動・創作活動・地域行事などへの参加を促進し、少年期の健全なる心身の発達を図る。具体的に下記の事業を実施する。

①のびゆくこどものつどいや元総社ふれあいまつりなどのイベントを通じて、地域の子どもたちの社会参加と世代間の交流を促進する。(のびゆくについては時期を検討中)

②少年教室を実施し、子どもの情操や社会性を培い地域に対する愛着を深める。夏休み中に複数回集中開催できるよう、時期を調整する。

③ボランティア連絡会と公民館との共催事業で、幼少期から少年期にかけた児童を対象とした「プレイルーム元総社」を実施し、世代や学校区を越えた交流を図り、子どもの豊かな心を育む。

④市内の大学生が企画運営の中心となり、地域の中学生を対象に学習支援と体験学習を行う「SUPER寺子屋」を実施。中学生の学習意欲を高めるとともに、大学生自身の地域貢献と成長の機会とする。大学生の人数が少ない場合は開催を検討する。

(3) 生涯学習奨励員活動支援

生涯学習奨励員の活動支援・推進のため、また、自治会長との連携をよりよいものにするため、各種の研修会や講座を設ける。

①合同視察研修

奨励員と自治会長合同の視察研修。前橋及び近隣の地域の歴史遺産を視察し交流と研鑽を深める。

②奨励員単独研修

奨励員のための個々の研鑽を高める研修事業

③出前講座を活用した合同研修

奨励員と自治会長合同の研修講座で、市の出前講座を活用して共通の学びを通じた研鑽と交流を図る。

(4) 自主学習グループ活動支援

自主学習グループ会員相互の親睦を深める事業を実施するとともに、各グループの学習成果を地域に還元する取り組みを支援する。地域住民を対象にした講座を開催していただけないか、ご協力をお願いする。

(5) 学び合い、人権、地域ふれあい

住民同志の交流や支えあい、歴史や伝統文化の継承など、多面的に講座を開催し、住民の主体的な地域づくりの取り組みを支援する。

①地域を学ぶ歴史講座

国府を中心とする遺跡など、元総社の大切な歴史資源について学ぶ講座を設け、地域に対する愛着を醸成することを目的とする。

②伝統文化の継承

伝統・文化の継承の場を創出し、世代間交流も含めた地域内での文化継承を推進する。講師には地元講師を依頼する予定

③ベテラン学習講座

健康づくりや豊かなライフスタイル、また元総社地区の大切な歴史資源について学ぶ講座を実施し、地域住民として郷土を愛し心豊かな生活を営むための知識を得る。

④人権教育

地区内小中学校の生徒・児童が作成した人権教育に係る作品を、広く周知・提供することにより、人権意識の向上と啓発を図る。

⑤文化祭

公民館の自主グループの日頃の学習成果の発表の場である地区文化祭を開催する。併せて地域の各種団体が出し物・出店を文化祭の中で実施し、地域の一大イベントとして、住民の交流や活性化を図る。

また、総社神社太々神楽や上宿町獅子舞、大友町百万遍などの郷土芸能の発表コーナーを設け、幅広い年齢層が郷土の歴史に触れ、郷土に愛着を持ち、主体的に地域づくりに参加する姿勢を醸成する。コロナ禍から回復傾向であるが、飲食については、社会情勢、地域との協議により進める。

⑥幼稚園、保育園（所）との連携

公民館と園、保護者との連携事業が少ないため、七夕飾りへの協力を通じて連携が切れないようにしている。

⑦健康に関する講座（新規：睡眠講座、認知症講座、ヨガ、料理、食育）

健康づくりに関する知識や正しい運動方法を学び、健康的で豊かな生活を営むための一助とするための講座を開催する。一部の講座をオンライン上で休日に開催することにより、平日は参加できない社会人が容易に参加できるようにする。

料理や食育に関する知識と実技を学ぶ講座を実施。社会人や子供が参加できるよう時間帯等を工夫して開催したい。

3 新規事業や継続的な学びに繋がる事業を積極的に行う

新型コロナウイルス感染症の影響はいまだに残る。4年度もふれあいなど大きなイベントが中止となっているが、公民館を利用した活動や講座は開催可能な状況にある。このため、積極的に講座を増やしていきたい。

4年度に実施したオンライン講座に加え、開催時間等を検討して参加者の年齢層を広げていく。また、ポイントカードについては、5年度中にスタンプが全て埋まる子供が見込まれ、継続した学びに効果があったと思われる。

4 地域他団体との連携と問題点について

その他、自治会連合会の地域づくり協議会などが主催し、学校や関係団体が参加する防災、健康、福祉など多くの活動に引き続き協力し、地域と連携し、ともに歩んでいきたい。

その反面、コロナ禍の影響により行事開催において未経験者が多いことや、多忙な現役世代・子育て世代などが地域活動に負担を感じており、人員確保や役割分担について検討の必要がある。

②令和5年度元総社公民館事業計画

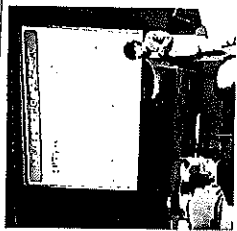
1 実施予定事業の概要

単位：円

事業名	予定内容	予算要求額
子育て、親子支援 (元総社すこやか学級)	未就園児をもつ保護者の学習及び子育てボランティアの育成	94,000
青少年体験・チャレンジ活動 (元総社少年教室)	世代間の交流を通じた少年の育成	36,000
青少年体験・チャレンジ活動 (プレイルーム元総社)	幼児や低学年の小学生を対象とした講座の実施	52,000
生涯学習奨励員活動支援 (生涯学習奨励員研修)	奨励員と自治会長との合同研修	19,000
自主学习グループ活動支援 (自主学习グループリーダー研修)	公民館利用団体を対象とした研修会	9,000
学び合い、人権、地域ふれあい (ベテラン学習講座) (地域づくり講座)	高齢者の生きがいづくり支援事業 地域人材を活用した講座の実施	67,000
文化祭	学習成果の発表を通じた、地域文化の振興と向上	110,000
情報提供事業	「かんぼう元総社」発行。ホームページやフェイスブックによる情報発信	250,272
公民館運営推進委員会	公民館における各種事業の企画及び実施についての調査審議	16,000
合計		653,272

地域づくり協議会 安全安心部会

講演会



講演会：水害

ワークショップ



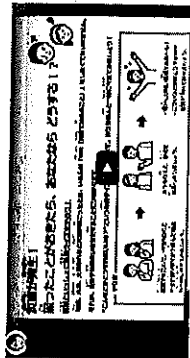
地域、学校
タイムライン作成

住民に周知



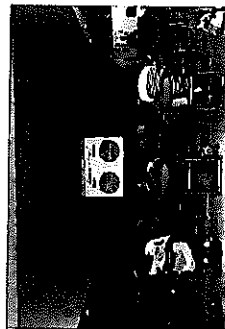
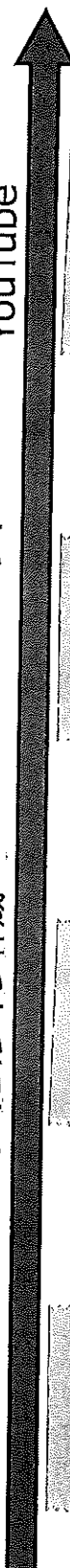
水害リーフレット

訓練



防災クイズ
YouTube

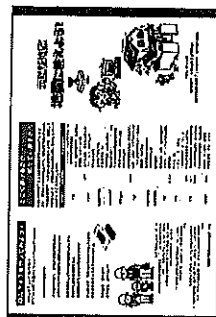
令和3年度



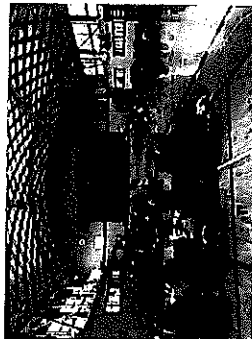
講演会：地震、防災対策



地域・学校・市で
避難所開設運営の確認



地震リーフレット



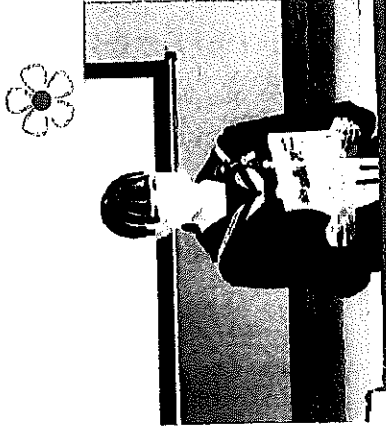
避難所開設まで訓練

令和4年度

地域（自治会、部会員）・学校・市 三者が連携

前橋のこどもを明るく育てる活動

元総社地区別会議

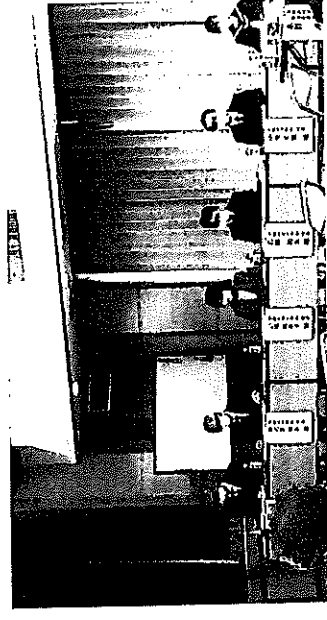


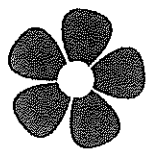
市の青少年健全育成計画の一貫

参加者：地域の青少年健全育成に携わる方々
青少年健全育成会、青少年育成推進員会
地区各学校長、同PTA会長、保護司、自治会長等

目的：青少年の実態や環境を把握し、より充実した地域活動を推進

概要：少年の主張 元総社中学校代表の発表
教育委員会青少年課課長の講演
校長による学校の教育についての発表





前橋のこどもを明るく育てる活動

善行表彰

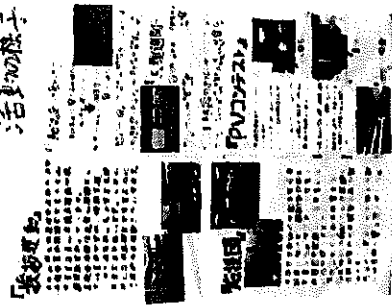


善行、社会奉仕、文化活動等で貢献した児童・生徒を表彰し、その功績をたたえ激励する。各学校、育成会などから推薦

生徒会本部

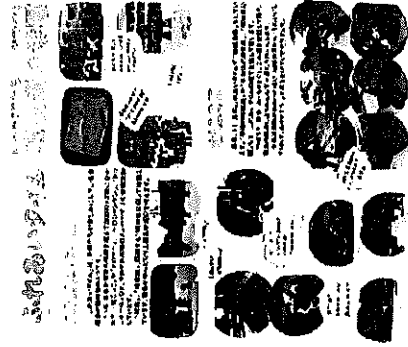


活生の様子



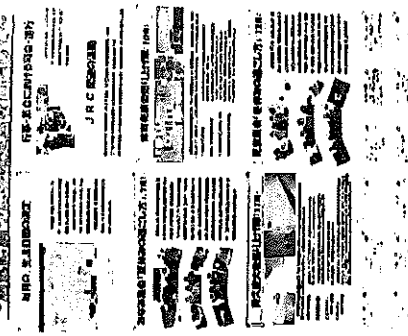
【元総社中学校】

元総社小学校



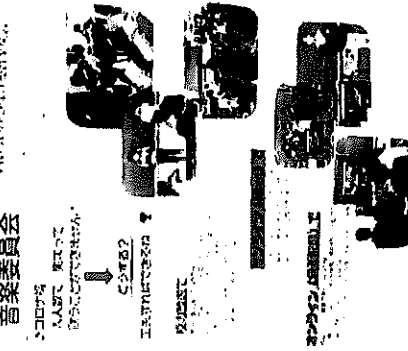
【元総社小学校】

元総社南小学校 児童委員会



【元総社南小学校】

元総社北小学校 音楽委員会



【元総社北小学校】



元総社地区

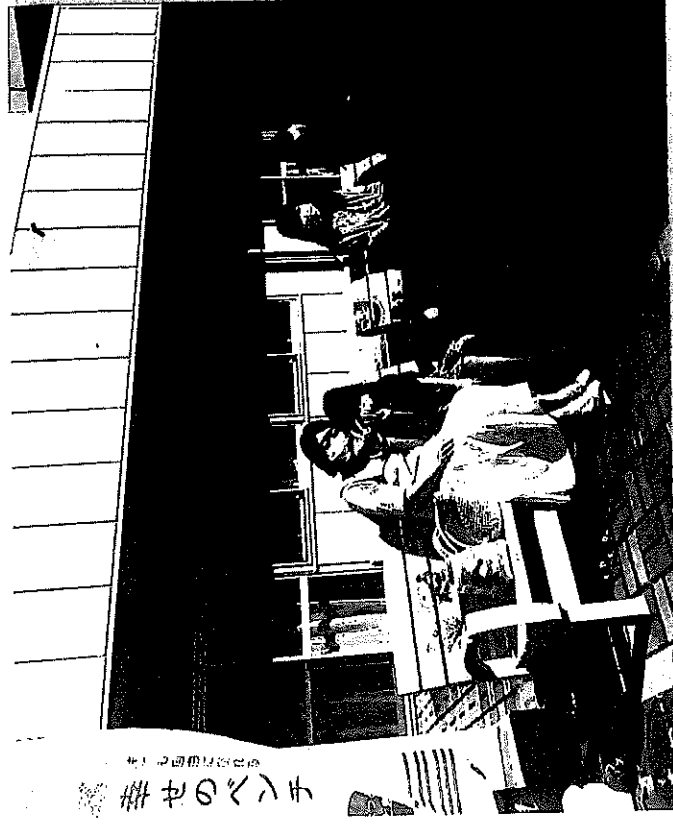
黄色でツナガルプロジェクト

Q1.黄色でツナガルプロジェクトとは？

町に幸せの象徴である

“黄色く塗ったベンチ”を設置
社会福祉活動、地域の繋がりに

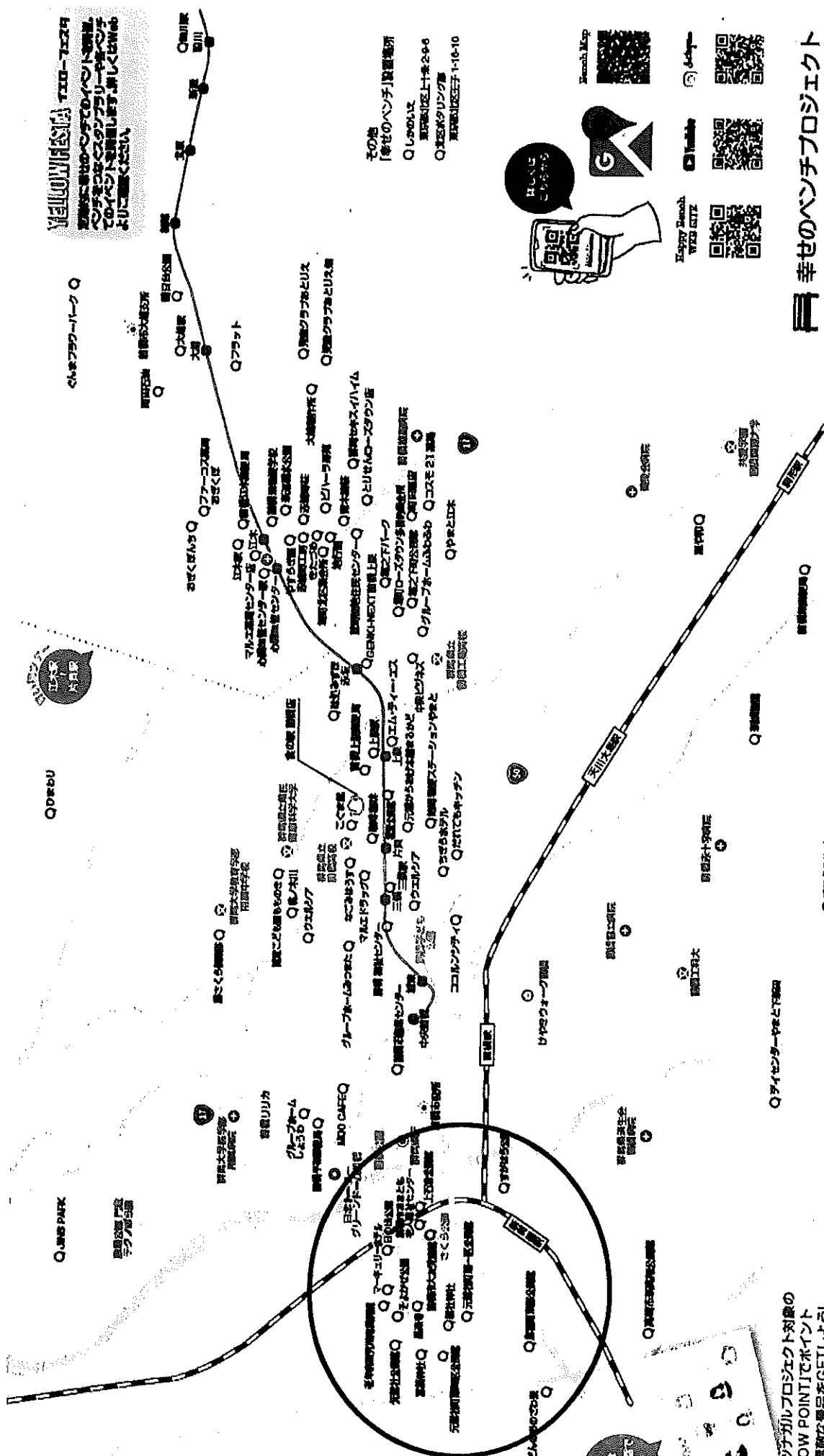
- ・ 移動の途中やちよつとした小休止に、気軽に座れるベンチを設置
- ・ ベンチを介して地域が自然に繋がり、誰にとっても住みやすい町をつくる



黄色のベンチ

YELLOW POINT TRO-TRIP

実際に開催中のイベントのイベント情報、ベンチマークスタンプラリーやイベントでのイベントを掲載します。詳しくはWebよりご確認ください。



【その他のベンチマーク設置場所】
 ○しんがさ
 ○東区区立上野2-9-6
 ○東区区立上野2-9-6
 ○東区区立上野2-9-6



幸せのベンチプロジェクト

〒105-8565 東京都港区赤坂2-1-1 赤坂区立赤坂区立センタービル
 TEL.027-264-0808
 houston.katagaya.0808@gmail.com

黄色でつながるプロジェクト対象の「YELLOW POINT」でポイント集めて素敵な景品をGETしよう!

小冊子『つながりつつうしん』発行

発行主体：地区社会福祉協議会
(作成：公民館)

協力：市社会福祉協議会
包括支援センター西部等

発行目的：自治会による敬老事業が
コロナにより開催できない。

内容：安否確認・見守りのため
訪問するきっかけに
地域情報、脳トレ、
高齢者役立ち情報

配布対象：75歳以上の高齢者

配布時期：9月、3月に各2,500部配布

